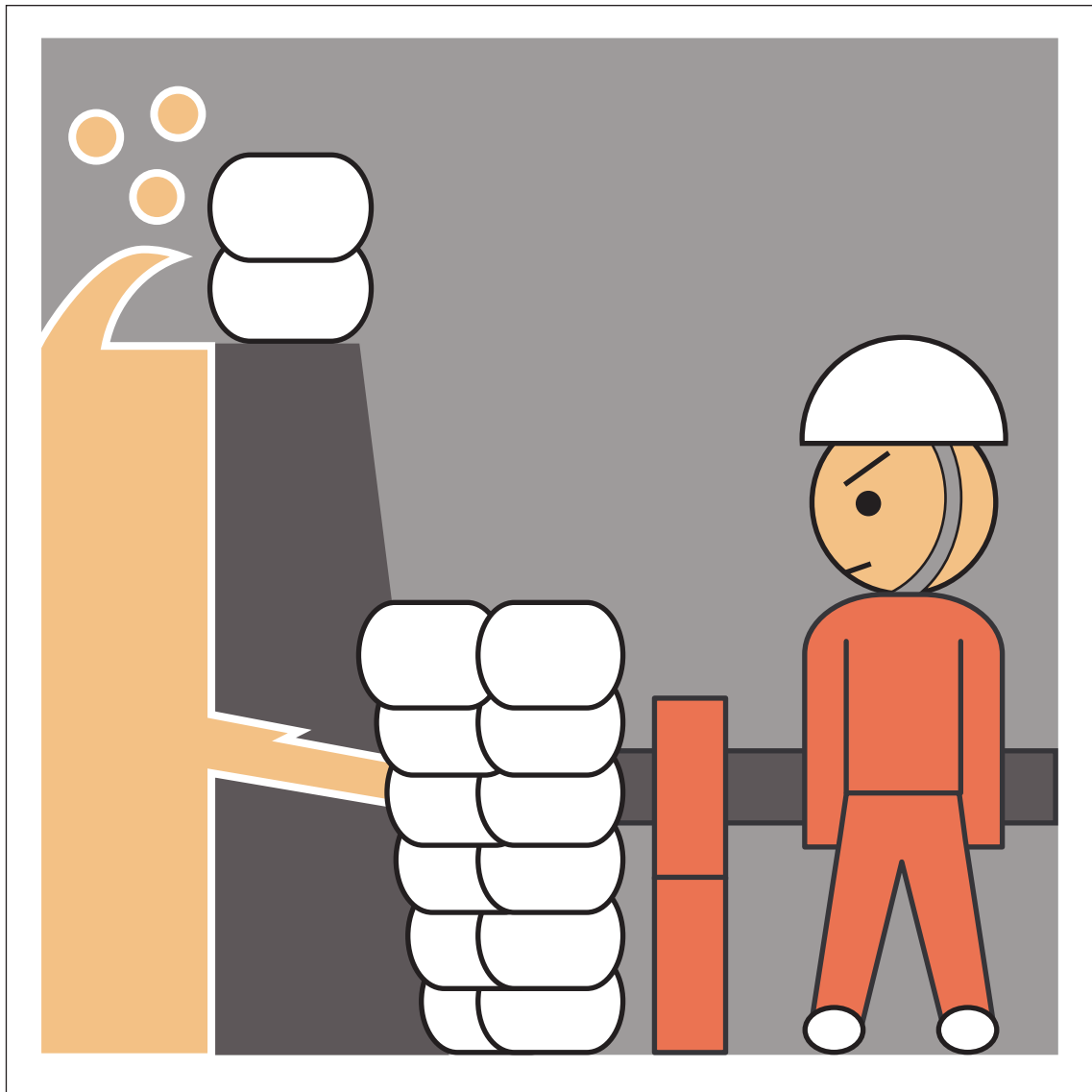


水防シンボルマーク応募

天



地

デザインの趣旨：

川の水位が最高位に達し積み土嚢工法を実施していたが、堤防に亀裂が入り濁流が浸入してきたため、月の輪工法による水防作業光景を横方向から見たもので具現化した。人の要素を使うことで、国民に自らの手で水防をする必要性があることと、2つの工法を表現することで、水害ではどんな被害が発生するかわからないという注意の喚起をイメージさせる。